

そう だい
総 題 「神の宣教、私たちの宣教」

だいいち か わたし たい かみ せんきょう いち
第1課 私たちに対する神の宣教 (その1)

せき や しゅういち
関谷 修一

いち あんそくにち ご
1. 安息日午後

わたし かみ うちゅう せかいじゅう すべ つく かた そうせいきいち いち えい
私たちの神さまは、宇宙をはじめ世界中の全てのものを造られたお方です (創世記1:1)。そして、永
えん しきゅうじゅう に いま ぜんせかい ささ きゅう ろく ちから み れきだいじょうにじゅうきゅう じゅういち
遠におられ (詩90:2)、今も全世界を支えて (ネヘミヤ9:6)、力に満ちて (歴代上29:1-
じゅうに なん し じゅういち さんじゅうさん いだい かみ かみ うちゅう
12)、何でも知っておられる (ローマ11:33)、偉大なる神さまです。その神さまが、宇宙のなかで、
とき め そそ みまも とくべつ せいしよ い ぜんうちゅう
どんな時にでも目を注いで見守っている特別なものと聖書は言っています。それが「あなた」です。全宇宙
のなかで神さまの最大の関心は、ただ、「あなた」なのです (ルカ12:6-7)。今週は、そのあなたと共にい
いのち かんしん そそ つづ かみ まな
るために命をかけて関心を注ぎ続けられる神さまについての学びです。

に にちようび わたし て さ の かみ
2. 日曜日：私たちに手を差し伸べられる神

わたし にんげん かみ そうぞう にんげん あい かみ とも い つく
私たちが人間は、神さまにかたどって創造されました。人間は愛の神さまと共に生きるように造られています。
みなもと かみ はな わたし いのち
ですから、いのちの源である神さまから離れるときに、私たちの命はなくなってしまいます。
ゆうわく かみ ことば ことば しん つみ おか
サタン誘惑によって、神さまの言葉ではなくサタンの言葉を信じたときに、アダムとエバは罪を犯してしま
かみ はな まいご まいご じぶん もと ぼしよ かせ
しました。それは神さまから離れ、迷子になってしまうことでもありました。迷子は自分では、元の場所に帰ること
さが もと かた ひつよう
ができません。探し求めてくれる方が必要です。
ほ つみ こかげ み かく うご にんげん む かみ
でも褒めべきかな！ 罪の木陰で身を隠しながら動けなくなっている人間たちに向かって、神さまは「どこにい
さが もと えいせん あた すく て さ の くだ
るのか」と探し求めて、永遠のいのちを与えるために救いの手を差し伸べて下さるのです。

さん げつようび わたし とも せつぼう かみ
3. 月曜日：私たちと共にいることを切望される神

せいしよ かみ なまえ わたし しゅつ さん じゅうよんせいしよきょうかいきょうどうやく ろうごく くる
聖書の神さまのお名前は、「私はいる」です (出エジプト3:14 聖書協会共同訳)。牢獄で苦しみを
けいけん そうさんじゅうきゅう にじゅういち ちょうなん とつけん よに そうにじゅうはち
経験していたヨセフと (創39:21)、長男の特権をだましとって夜逃げしたヤコブと (創28:
じゅうご じん やくそく ち みちび えら しりご しゅつ さん じゅうに
15)、イスラエル人を約束の地に導くリーダーとして選ばれて尻込みするモーセと (出エジプト3:12)、
やくそく こ そうにじゅうろく さん いえ おだ そうにじゅういち にじゅう
そして、約束の子イサク (創26:3) と、家から追い出されてしまったイシュマエルと (創21:20)、
かみ とも たす みちび きぼう はげ
神は共にいてくださり、助け、導き、希望をもって励ましてくださいました。
きゅうやくせいしよ じだい かみ せいじよ けんせつ わたし にんげん あいだ す ねが じつ
そして旧約聖書の時代には、神さまは聖所の建設をとおして私たちが人間の間に住みたいという願いを実
げん しゅつ にじゅうきゅう よんじゅうご
現されました (出エジプト29:45)。

せいじよ まいにち ぎせいせいど とお あがな ざいにん わたし とも
聖所では毎日、犠牲制度を通してイエス・キリストによる贖いが、そして罪人である私たちと共にいたいと
ねが かみ やくそく く かえ おし
願われる神さまとの約束が、繰り返して教えられていました。

よん かようび わたし いったい かみ 4. 火曜日：私たちと一体になられた神

いま にせんねんまえ かみ いた くる びょうき しょう ろうか つみ えいきょう
今から二千年前に神さまは、「痛み」や「苦しみ」、「病気」や「障がい」、「老化」など、さまざまな罪の影響
う わたし おな にくたい こ う くだ
を受けている私たちと同じ肉体をとって、ヨセフとマリアの子、ナザレのイエスとして生まれて下さいました。さ
らにおお じんるい とも ひと かみ ねが じつげん めぐ しんり
らに多くの人類と共にいたい、一つになりたい、という神さまの願いが実現されたのです。それは、「恵みと真理
み で きごと よ はねいち じゅうよん かみ われわれ とも よげん じょうじゅ
に満ちた」出来事で（ヨハネ1：14）、インマヌエル＝「神は我々と共におられる」という預言の成就でした
（イザヤ7：14）。

にんげん み かみ いち じゅうなな わたし であ いち よんじゅういち こえ
人間には見えないはずの神さま（一テモテ1：17）が、私たちと出会い（ヨハネ1：41）、その声を
き くことができ、「目で見」、「手で触れ」られる（一ヨハネ1：1）ほど人類に近づき、一体となって下さいま
した。

そして、イエス・キリストが天にお帰りになられた現在は、せいれい かみ わたし とも
聖霊なる神さまが私たちと共におられます。「わ
ちち ねが ちち べつ べんごしゃ つか えいえん いっしょ
たしは父にお願いしよう。父は別の弁護者を遣わして、永遠にあなたがたと一緒にいるようにして下さる」（ヨ
ハネ14：16）。

ご すいようび とも つづ かみ 5. 水曜日：私たちと共にあり続ける神

ひと こ しん もの ひとり ほろ えいえん いのち え さん じゅうろく つみ なん
「独り子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るため」（ヨハネ3：16）に、「罪と何のかかわり
もない方（イエス・キリスト）を、神はわたしたちのために罪となさいました」（Ⅱコリ5：21）。

だからこそ神さまは、わたしにこう言われます。「わたしは、あなたを異邦人の光と定めた、あなたが、地の
は すく
果てにまでも救いをもたらすために」（使徒13：47）。

いえ しょくば がっこう わたし かみ ひかり ひかり み ひと とも
家でも、職場でも、学校でも、私たちは神さまの光です。光であるあなたを見ている人たちがいます。共に
おられるイエス・キリストを証ししましょう。そして、光はあなたの足もとを照らし、孤独や恐れの中でも勇気
あた し かげ たに い わざわ おそ
を与えてくれるでしょう。「死の陰の谷を行くときも／わたしは災いを恐れない。あなたがたと共にいてくだ
さる」（詩篇23：4）。

ろく もくようび わたし もと こ かみ 6. 木曜日：私たちのために戻って来られる神

てんごく かみ かみ はな きず
天国とは、神さまのおられるところです。神さまから離れようとしたり、傷つけあったり、ウソをついたり・・・
つみ くる わたし すく いま よ つづ かみ
してしまう、そんな罪でまっ黒な私たちを救い、「どこにいるのか」と今も呼び続けて下さる神さまのいるところ
です。たった一匹の迷子の羊のような私を救うために、ムチと汚れ、ののしりを受けられて、十字架に架か
られたイエス・キリストのおられるところです。

いえ もと き むか ところ
イエス・キリストは言われました、「戻って来て、あなたがたをわたしのもとに迎える。こうして、わたしのいる所
に、あなたがたもいることになる」（ヨハ14：3）と。「・・・いることになる」とは、何と力強い神さまの言葉

でしょうか。どんなことがあっても、^{わたし}私^{うしな}はあなたを失^{てんごく}う^{とも}ことにはできない。「天国で共にいるのだ」という^{かみ}神さまの切なる^{せつ}願^{ねが}いが込められています。私^{わたし}たちを^{むか}迎^こえに^{かみ}来^{こころ}られる^{たいせつ}神さまの^{こころ}心^{たいせつ}を大切に^{たいせつ}しましょう。

7. ^{なな}金曜日^{きんようび} : ^{けんきゅう}さらなる研究

「初めから、^{はじ}神^{かみ}と^{はいしん}キリストは、^{はんぎやくしゃ}サタン^{ぎまんてき}の^{ちから}背信^{ちから}と、この^{じんるい}反逆者^{だらく}の^{じんるい}欺瞞^{だらく}的な^{じんるい}力^{だらく}によって^{じんるい}人類^{だらく}が^{じんるい}墮落^{だらく}することを知^しっておられた。神^{かみ}は、^{つみ}罪^{そんざい}が^{つみ}存在^{そんざい}するように^{さだ}定められたのではなく、その^{そんざい}存在^{よけん}を^{おそ}予見^きし、その^き恐^きるべき^{おう}危機^{おう}に^{おそ}応^きず^{おう}る^き備^きえを^きされたのであった。世^よに^{たい}対^{かみ}する^{あい}神^{おお}の^{かみ}愛^こは^{しん}ま^{ほろ}こと^{ほろ}に^{ほろ}大き^{ほろ}かった^{ほろ}ので、神^{かみ}は、『^みみ子^こを^{しん}信^{しん}じる^{しん}もの^{しん}が^{しん}ひとり^{しん}も^{しん}滅^{ほろ}び^{ほろ}ないで、^{えい}永遠^{えい}の^{えい}命^{えい}を^{えい}得^{えい}る』^{えい}た^{えい}めに、^{えい}その^{えい}ひとり^{えい}子^{えい}を^{えい}与^{えい}える^{えい}こと^{えい}を^{えい}約^{えい}束^{えい}された(ヨハ3：16)』(『^き希望^きへの^き光^き』^きろっ^きび^きやく^きな^きな^きじゅう^きろくろく^き6^き7^き6^きペ^きージ、『^き各^き時^き代^きの^き希^き望^き』^き第^き1^き章^き)。

・^{しよく}職^{しよく}場^{しよく}の^{しよく}人^{しよく}、^{しよく}学^{しよく}校^{しよく}の^{しよく}級^{しよく}友^{しよく}、^{しよく}隣^{しよく}人^{しよく}、^{しよく}お^{しよく}店^{しよく}の^{しよく}レ^{しよく}ジ^{しよく}係^{しよく}の^{しよく}人^{しよく}、^{しよく}宅^{しよく}配^{しよく}を^{しよく}し^{しよく}て^{しよく}く^{しよく}れ^{しよく}る^{しよく}人^{しよく}など、^{しよく}身^{しよく}近^{しよく}に^{しよく}い^{しよく}る^{しよく}人^{しよく}にも^{しよく}神^{しよく}さま^{しよく}は、^{わたし}私^{わたし}たち^{わたし}を^{わたし}通^{わたし}して「^{わたし}探^{わたし}し^{わたし}求^{わたし}め」「^{わたし}近^{わたし}づ^{わたし}き^{わたし}たい」と^{わたし}お^{わたし}考^{わたし}え^{わたし}です。ど^{わたし}の^{わたし}よ^{わたし}う^{わたし}に^{わたし}し^{わたし}て^{わたし}そ^{わたし}の^{わたし}人^{わたし}たち^{わたし}と^{わたし}関^{わたし}係^{わたし}を^{わたし}築^{わたし}く^{わたし}こと^{わたし}が^{わたし}で^{わたし}き^{わたし}る^{わたし}で^{わたし}し^{わたし}ょう^{わたし}か。